

2023 年度入学者選抜

学生募集要項

外国人留学生選抜

岐阜医療科学大学

建学の精神・教育目的

〈建学の精神〉

本学の建学の精神は学校法人神野学園の建学の精神そのものです。神野学園の建学の精神は「優れた技術は、人に幸福をもたらし、誤れる技術は、人に災いをもたらす。技術は人が造るなり、故に技術者たる前によき人間たれ」です。このうち、「技術者たる前によき人間たれ」を本学の建学の精神とし、この精神に基づき、各々の専門分野で人間性豊かな専門医療技術者の育成を進めています。

〈本学の使命・目的〉

この建学の精神を基本として、本学の使命・目的は学則第1条において「岐阜医療科学大学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、人間の尊重を基本として、豊かな人間性の涵養と保健医療に関する科学分野の教育研究を行い、学術文化の向上に寄与するとともに、地域社会において広く活躍できる人材を育成することを目的とする。」と定めています。

〈本学の教育目的〉

本学は、〈建学の精神〉ならびに〈本学の使命・目的〉を基盤として、これを実現するために、医療に携わる者に対し基本的として必要とされる「人間性」に加え、グローバル化する社会の中で、外国人の患者や医療スタッフとのコミュニケーション能力、外国語の資料を読解する能力などの「国際性」、多職種連携によるチーム医療を進めて行く上で、医療分野内の相互理解を深めるための「学際性」の3つの能力を身に付けさせることを教育目的としています。

〈保健科学部の教育目的〉

1. 地域医療に貢献する医療人の一員として、保健医療の現場で主体的に活躍できる臨床検査技師・診療放射線技師を育成します。
2. 豊かな人間性と高い倫理観、専門性ならびに国際感覚を身に付け、社会の多様な役割を果たすことができる臨床検査技師・診療放射線技師を育成します。
3. 臨床検査学もしくは放射線技術学の進歩に積極的に対応し、様々な状況に対応できる優れた判断能力及び管理能力を備え、チーム医療の一員として高い技術とコミュニケーション能力を発揮できる臨床検査技師・診療放射線技師を育成します。

〈看護学部の教育目的〉

1. 地域医療に貢献する医療人の一員として、保健・医療・福祉の現場で主体的に活躍できる看護師・保健師を育成します。
2. 豊かな人間性と高い倫理観、専門性ならびに国際感覚を身に付け、社会で求められる多様な役割を果たすことができる看護師・保健師を育成します。
3. 医療技術の多様化・高度化に積極的に対応し、様々な状況に対応できる優れた判断能力及び管理能力を備え、チーム医療の一員として高い技術とコミュニケーション能力を発揮できる看護師・保健師を育成します。

〈薬学部の教育目的〉

1. 地域医療に貢献する医療人の一員として、保健医療の現場で主体的に活躍できる薬剤師を育成します。
2. 高い倫理観と専門性ならびに国際感覚を身に付け、社会の多様な役割を果たすことができる薬剤師を育成します。
3. 医療・薬物療法の進歩に応じた薬剤師機能の多様化に積極的に対応し、チーム医療の一員として高い技術とコミュニケーション能力を発揮できる薬剤師を育成します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

〈本学の受入れ方針〉

本学は、学園の建学の精神を基盤として、「人間性」「国際性」「学際性」を有し、高度な専門能力を備えた医療人を育成することを「教育目的」とし、全学のディプロマ・ポリシーを定めています。これを達成するために、各学部の教育目的、ディプロマ・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシーを定め、更に入学者の選抜についてアドミッション・ポリシー（受入れ方針）を定めています。

〈保健科学部の求める学生像〉

本学ならびに本学部の教育目的等を達成するため、次のような学生を求めています。

- ①臨床検査学及び放射線技術学を学ぶために、入学後の学修に必要となる基礎学力を有する人。
(知識・理解)
- ②自分の意見をわかりやすく伝え、人とコミュニケーションを持つことに関心のある人。(思考・表現)
- ③さらに、学科別に目指す将来と国家資格の違いから、各学科で次のような学生を求めています。

a. 保健科学部 臨床検査学科

臨床検査に関する知識と技術の修得に関心があり、臨床検査技師を目指す人。 (関心・意欲)

b. 保健科学部 放射線技術学科

放射線等に関する知識と技術の修得に関心があり、診療放射線技師を目指す人。 (関心・意欲)

〈看護学部の求める学生像〉

本学ならびに本学部の教育目的等を達成するため、次のような学生を求めています。

- ①看護学を学ぶために、入学後の学修に必要となる基礎学力を有する人。 (知識・理解)
- ②物事を多面的にとらえ論理的に思考する力や、相手に伝える力を有する人。 (思考・表現)
- ③人に対する深い愛情と洞察力をもち、人とコミュニケーションをとることに関心がある人。 (関心)
- ④看護学に関する知識と技術を修得し、社会に貢献できる看護師や保健師を目指す人。 (意欲)

〈薬学部の求める学生像〉

本学ならびに本学部の教育目的等を達成するため、次のような学生を求めていきます。

- ①薬学を学ぶために、入学後の学修に必要となる基礎学力を有する人。（知識・理解）
- ②自分の意見をわかりやすく伝え、社会や人と積極的に関わることに関心がある人。（思考・表現）
- ③薬学に深い関心を持ち、薬剤師として社会に貢献するために薬剤師の資格取得を目指す人。（関心・意欲）

〈募集方法〉

このような学生を選抜するために、保健科学部（臨床検査学科・放射線技術学科）、看護学部（看護学科）、薬学部（薬学科）では、次のような募集方法で入学試験を実施しています。

- ①総合型選抜（Ⅰ期「専願制」・Ⅱ期「併願制」）
- ②特別選抜（社会人・学士・帰国生徒）
- ③学校推薦型選抜（指定校制「専願制」・公募制面接重視型「専願制」・公募制小論文試験型「併願制」）
- ④一般選抜（前期A（全学部2科目選択型）・前期A（薬学部化学必須型）・前期B（全学部統一方式）・後期A（全学部2科目選択型）・後期B（薬学部1科目型）
- ⑤大学入学共通テスト利用選抜（前期・中期・後期）
- ⑥大学入学共通テストプラス選抜
- ⑦外国人留学生選抜

出願資格

次の1～8のいずれかの条件を満たす者

- 1.高等学校もしくは中等教育学校（後期課程）を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者
- 2.通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）、または2023年3月までに修了見込みの者
- 3.外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者、これに準じるもので、文部科学大臣の指定した者
- 4.文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した存外教育施設の当該課程を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者
- 5.学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第3号に規定する文部科学大臣の指定した者
- 6.高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格認定に合格した者を含む）、または2023年3月までに合格見込みの者
- 7.学校教育法第90条第2項の規程により大学に入学した者であって、大学教育における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- 8.本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年4月1日時点において18歳に達する者

出願要件

出願資格を満たす者 でかつ次の要件を全て満たす者

- 1.本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得できる者 または更新できる者。
- 2.独立行政法人日本学生支援機構が実施する2021年度または2022年度の第1回・第2回いずれかの日本留学試験で「日本語」を受験した者または、受験予定の者。

募集学科・定員

募集学科：保健科学部 臨床検査学科・放射線技術学科

看護学部 看護学科

薬学部 薬学科

募集定員：岐阜医療科学大学外国人留学生規程による。（入学定員外とする）

出願書類等 ※出願書類はお電話または E メールで請求してください。

- ① 入学志願票（本学所定の様式）
- ② 履歴書（本学所定の様式）
- ③ 最終出身学校の卒業証明書又はこれに代わる証明書及び学業成績証明書
- ④ 健康診断書（1ヶ月以内に日本の医師が作成した診断書「指定様式なし」）
- ⑤ 旅券 パスポート の写し（コピー）
- ⑥ 写真 2 枚（縦 4 cm、横 3 cm、正面半身、無帽、3ヶ月以内に撮影したカラー写真）
1枚は入学志願票に貼付する。もう1枚は写真票に貼付する。
- ⑦ 独立行政法人日本学生支援機構「日本留学試験」を受験した者は、成績通知書。
受験予定の者は、受験票の写し（コピー）。
※受験票の写し（コピー）を提出した者は、合格した場合に成績通知書を 2023 年 1 月 31 日までに提出のこと。提出がない場合は合格を取り消す。
- ⑧ 自己アピール記入票（本学所定の様式）
- ⑨ 入学検定料振込証明書（本学所定の様式）

出願書類の提出方法

市販の角 2 封筒に「出願書類等」を全て同封し、裏面に「郵便番号・住所・氏名」・宛名面に「外国人留学生選抜願書在中」と記載の上、本学入試広報課まで簡易書留速達で郵送する。

※直接持参（本学窓口）での受付はしない。（郵送に限る。）

【郵送先】

〒501-3822 岐阜県関市市平賀字長峰 795-1
岐阜医療科学大学 入試広報課

出願上の注意

1. 受験に関し、虚偽の記載又は不正申告等の事実が認められたとき、合格を取り消します。
2. 提出された書類及び入学検定料は返還いたしません。
3. 出願後の志望学科の変更はできません。
4. 手続きは 1 入学試験あたり 1 回です。1 入学試験において 2 学科以上の受験はできません。

外国人留学生選抜

1. 受入れ方針

本学で医療技術の修得に熱意を持って希望する外国人に対して、志望動機、基礎学力および日本語によるコミュニケーション能力など本学の学生としての適性の評価を目的とした提出書類の審査、基礎学力評価を含む小論文試験および面接試験を行う。なお、本学では、外国人留学生のための特別な教育課程を有していないため、入学後の授業（講義・実習）は日本人学生と同様に履修することを条件とする。

2. 対象学部

保健科学部（臨床検査学科・放射線技術学科）・看護学部・薬学部

3. 選抜方法

提出書類の審査・小論文試験（基礎学力を問う問題含む）・面接により総合的に適性・能力等を判定し選抜する。

4. 出願期間・試験日等

出願期間 : 2022年9月19日（月）～10月3日（月）

試験日 : 2022年10月16日（日）

合格発表日 : 2022年11月1日（火）

入学金納入期限 : 2022年11月8日（火）

学費等納入期限 : 2023年1月31日（火）

入学書類提出期限 : 2023年3月9日（木）

6. 試験地

保健科学部：本学（関キャンパス）

看護学部：本学（可児キャンパス）

薬学部：本学（可児キャンパス）

7. 試験時間

小論文 : 10時～11時30分（90分）

面接 : 12時30分から

8. 配点

提出書類100点、小論文100点、面接100点 合計300点満点

9. 合格発表

合格発表日に、合否の結果を本人宛に郵送する。

受験にあたっての注意事項

1. 試験日前の本学試験場の下見について

交通機関・道順・所要時間を調べる程度にとどめてください。学内を見学することはできません。

2. 試験当日の集合時刻及び試験室退出について

正門開門時刻 8時30分

試験室入室開始時刻 9時00分

試験室集合完了時刻 9時30分

3. 遅刻について

試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。

公共交通機関の遅延により、多数の受験生が試験開始時刻に間に合わないと本学が判断した場合、試験開始時刻の繰り下げを行うことがあります。集合完了時刻、試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合、または間に合わないことが判明した場合は、本学入試広報課へ連絡してください。

なお、自家用車や宿泊ホテルの送迎バスなど、公共交通機関以外での遅刻には、試験開始時刻繰り下げ対応は行いません。

【入学試験に関する連絡先】

岐阜医療科学大学 関キャンパス 入試広報課

TEL. 0575-22-9401・0120-23-4186

4. 試験当日の持ち物について

- 受験票

受付後に本学から受験票を送付します。届かない場合は、本学入試広報課へ連絡してください。

- 筆記用具

黒鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム。

- 時計

「6. 受験上の注意」をご確認の上、用意してください。

- 上履き

体育館シューズ等を持参してください。

5. 昼食について

午後から面接を行うため、昼食を持参してください。小論文試験終了後、試験室内で飲食が可能です。学内の食堂、売店は営業していません。

6. 受験上の注意

1. 文部科学省の「令和 5 年度大学入学者選抜に係る新型コロナウィルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」に基づいて、入学者選抜を実施します。
2. 受験票は、試験室入室後、指定された席の受験番号札と並べて置き、受験番号札と受験票の番号が同じであるか確かめてください。
3. 机の上に置くことができるものは、黒鉛筆（シャープペンシル含む）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から出したもの）、目薬です。時計は、辞書や電卓端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、大型のもの、アラーム等の音の出るものは使用できません。
これら以外の所持品については、当日監督者に申し出て、監督者が許可したものに限り置くことができます。許可しない場合もあります。なお、試験中の物品の貸借は、許可しません。
4. 上着の着用については、監督者に申し出て、その指示に従ってください。
5. 携帯電話やウェアラブル端末などの通信機器は、試験時間中使用禁止とします。またポケットに入れるなど、身に付けることも禁止します。電源を切ってカバンなどにしまってください。詳しくは入学試験当日に説明します。
6. 不正行為があったと認められた場合は、退室を命じ、受験は無効とします。
7. その他の受験に関する注意事項については、入学試験当日に説明します。

7. その他（試験場外での合否結果連絡の勧誘への注意）

入学試験当日に、試験場等で合否結果連絡の代行等を理由に、受験生に連絡先を記入させ、料金を徴収する等の事例が報告されています。本学ではこのようなことは行っておりません。このことにつきまして、本学は一切の責任を負えませんので、当日は慎重に対応してください。

新型コロナウイルス感染症に対応した入学者選抜試験の実施

令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン（令和4年6月3日大学入学者選抜協議会決定）に従い入学者選抜試験を実施致しますので、受験者は下記の点を守ってください。

① 医療機関での受診

試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関で受診してください。

② 受験できない場合

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の受験者は受験できません。

※ 発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については受験できる場合がありますので入試広報課にお問い合わせください。

※ 新型コロナウイルス感染症に罹患、または濃厚接触者となり、出願した入試区分において受験できない場合は、別の日程で実施する他の入試区分への振り替えで対応致します。詳細は入試広報課にお問い合わせください。

③ 試験当日の対応について

試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合は、試験当日の対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域によって名称が異なることがある）に相談してください。

基礎疾患等により重症化しやすい受験者が発熱・咳等の比較的軽い風邪症状がある場合は、試験当日の対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域によって名称が異なることがある）に相談してください。

上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を試験場内の本学教職員に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、受験者はマスクを持参し、試験場では、昼食時以外常に着用（鼻と口両方を確実に覆うこと）してください。

※ 何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、出願前に、入試広報課にお問い合わせください。

試験室入退出の際は速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。

※ 速乾性アルコール製剤を試験場に用意します。アレルギー等で速乾性アルコール製剤の使用に問題がある受験者は入試広報課にお問い合わせください。

試験室換気のために窓の解放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を適宜持参してください。

※ ガイドラインが変更された場合は本ページの内容を変更する可能性があります。

保健科学部・看護学部 入学金及び学費等納入金

納入期限までに一括して納入してください。

●入学金 250,000円（納入期限は各入学試験区分に定める入学金納入期限）

●1年次学費等納入金

区分	前期分	後期分	1年次学費等納入金 計
納入期限	各入学試験区分の納入期限	入学年度の10月末日	
授業料	350,000円	350,000円	700,000円
教育充実費※1	375,000円	375,000円	750,000円
小計	725,000円	725,000円	1,450,000円
教育後援会費※2	58,000円	—	58,000円
学生自治会費※2	20,000円	—	20,000円
小計	78,000円	—	78,000円
合計	803,000円	725,000円	1,528,000円

※1 は実験実習費を含む。

※2 は委託徴収会費(4年分)

1)教育後援会費 入会金 10,000円・年会費 12,000円×4年分

2)学生自治会費 年会費 5,000円×4年分

上記以外の諸経費：実習着・シューズ・教科書など実費

●2年次～4年次学費等納入金

区分	前期分	後期分	各年次学費等納入金 計
納入期限	各年度4月末日	各年度10月末日	
授業料	350,000円	350,000円	700,000円
教育充実費	375,000円	375,000円	750,000円
合計	725,000円	725,000円	1,450,000円

薬学部 入学金及び学費等納入金

納入期限までに一括して納入してください。

●入学金 200,000円（納入期限は各入学試験区分に定める入学金納入期限）

●1年次学費等納入金

区分	前期分	後期分	1年次学費等納入金 計
納入期限	各入学試験区分の納入期限	入学年度の10月末日	
授業料	500,000円	500,000円	1,000,000円
教育充実費※1	475,000円	475,000円	950,000円
小計	975,000円	975,000円	1,950,000円
教育後援会費※2	82,000円	—	82,000円
学生自治会費※2	30,000円	—	30,000円
小計	112,000円	—	112,000円
合計	1,087,000円	975,000円	2,062,000円

※1 は実験実習費が含まれていますので、別途徴収することはありません。

※2 は委託徴収会費(6年分)

1)教育後援会費 入会金 10,000円・年会費 12,000円×6年分

2)学生自治会費 年会費 5,000円×6年分

上記以外に、実習着・シューズ・教科書などの費用がかかります。

●2年次～6年次学費等納入金

区分	前期分	後期分	各年次学費等納入金 計
納入期限	各年度4月末日	各年度10月末日	
授業料	500,000円	500,000円	1,000,000円
教育充実費	475,000円	475,000円	950,000円
合計	975,000円	975,000円	1,950,000円

上記以外に、教科書、薬学共用試験及び国家試験の模擬試験等の試験対策などの費用がかかります。